



待ってました！3月はマンゴーの収穫！



避難訓練
火災が起こった場合の避難や消火の訓練。燃え上がる火の前に子供たちも真剣に取り組んでいました。
ロムサイFC
課外活動の自粛要請のためホームでの練習がスタート。怖がらずにボールをしっかりと見るように！とタムさん。



裏の貯水池で魚釣り
年長組の男の子をベンさんが釣りに連れて行きました



折り紙教室
レックさんによる折り紙教室。ロークラトンで流す灯籠を作りました。
新学期スタート
新学期がスタート！しかし週に数日の在宅学習は引き続き行われます。



通常授業再開

バブーとトゥンタオ丸洗い
すんなり洗わせてくれるトゥンタオと終始気に食わない様子のバブー！

卒園生テンモーが無事出産
昨年のスワイに続きバーンロムサイに二人目の孫が誕生。
みんなでお見舞いに行きました。

ナンプレー学校 学期末試験
7月に始まった前期もあっという間に終盤で学期末試験に。1年生のマークは小さい木のブロックを使って算数の問題を解いていました。



卒園生シントー亡くなる
脳から細菌が入り抗エミ剤を飲んでおらずエイズを発症したと思われます。15歳で入園し、ホームで過ごしたのは2年ほどでした。

1月

アコーディオンコンサート
初めて見るアコーディオンに大興奮の子ども達。坂野志麻さんありがとうございました！



2月

図書館大活躍
PM2.5・コロナウイルス・日中は40度という厳しい環境の中、涼しい図書館が大活躍。本よりもDVDやドラマに夢中。

3月

新しい仲間
施設にこもりっきりの子供達へ、ため池・水槽・魚を寄付して頂きました。新しい仲間にご挨拶。

4月

オンライン授業スタート



5月

ジンダー卒園
2004年から16年間一緒に過ごしたジンダーが大学進学の為ホームを卒園。メーミワから「しっかりこれからの人生を楽しみましょう」と力強く送り出されました。

6月

ロムサイFC野外での活動再開

7月

とうもろこし収穫
今年初めて育てたとうもろこしを収穫。

8月

ロークラトン祭り
紙やバナナの葉で作った灯籠を川に流すことで水の女神コンカーに祈りを捧げ農業の収穫に感謝します。

9月



オムゴイ郡へ物資支援
現地団体とバーンロムサイ共同で行っている山岳民族支援。3日間で5つの村に支援物資を届けました。
三部作の写真日記はこちら



10月

11月

今年だけ特別に春節が休日
学校も急遽休みとなりました。街は飾りで溢れていましたが観光客が少ないので例年の賑わいは見られず。



2020年は世界中のすべての人達にとって辛い一年でした。

心の準備をする間もなく、次々に突きつけられる不条理、不可解な現実に戸惑い、将来に対する不安とますます閉鎖的になる社会の中で息苦しい一年を皆様も過ごされたことでしょう。一寸先の予測も立てられず、どこを目指して進めばよいのか戸惑う中、バーンロムサイは多くの心優しい支援者の皆様のお陰でなんとか2020年を乗り越え、新しい年を迎えることが出来ました。
世界のこの状態がいつまで続くかわかりませんが、ホームの子どもたちの「家」を守るべく、また卒園生たちにとっての「実家」「職場」をなんとかしてでも継続できるように、困難な時期ではありますが努力を続けてまいり心づもりしております。
2021年、閉塞しきった社会に小さな風穴があき、少しでも心地よい風が吹きこんできますように願っております。

Message from Miwa
BanRomSai
Children's Home
in Chiangmai, Thailand

バーンロムサイ チルドレンズホーム
名取美和

卒園生たちの近況

BanRomSai ベビーラッシュ！
一昨年のスワイに続き、2020年はテンモーがお母さんになりました。アームもおめでた、今年出産予定です。結婚しました！
グライソンに続き、ポンも結婚。
卒業しました！
ナットとガノック、コロナ禍の6月に無事大学を卒業。みんながんばっています。



our children's organic farm

子どもたちのオーガニックファーム

最近子どもたちの様子を時折 Facebook でアップしている現地のオフィスのスタッフ、ベンさん。食育にかなり力を注いでいます。自分たちで食べきれないものを販売して得た収入や、菜園用に集めた募金から肥料や苗、種を買いました。ホームで過ごす時間が増え、今期は初めて栽培したものがいっぱい。色々な意味で収穫の多い1年となりました！

タイではびっくりするぐらい植物がどんどん大きくなります。

kanaa



カナナ

年が明けてすぐにカナナを収穫。学校から帰ってきた子達から順に刈り取ります。カナナ：タイ料理には欠かせない葉物野菜。日本ではあまりなじみがありませんが、キャベツやブロッコリーの仲間にあたります。英語名はチャイニーズケール。

egg plant

長茄子

これはまだ小さいかな？全部で4.5キロの収穫でした。採れたての茄子でルンさんがタイ風オムレツを作ってくれました。



子どもたち、そしてスタッフの胃袋を満たしてくれるスーパーシェフのルンさん、いつもありがとう。ごちそうさま～！！



sugarcane

サトウキビ

葉っぱが鋭いから気を付けるように！とベンさんが教えています。

食べやすいようにペット兄さんが皮を剥いてくれるのを並んで待つチビ達。甘くて美味しいサトウキビを食べて大喜び！

オムシン、ソーン、エーク、アローイ！おいしい！



morning glory

空心菜

ひょうきんなイムとしっかりとポーズを決めるフォン。1月末に植えた空心菜は4月にたっぷりと収穫できました。

トウモロコシ

corn

収穫できるまで数ヶ月かかるものの、1本の苗から取れる実は2～3本…。みんなで実をほぐします。黄色だけのもの、紫がかったmixタイプなど、明るめ、濃いめ、様々な実ができました！



サイズは小ぶりですがモチモチでとても美味しい！

来年もたくさん収穫できますように！



Preface

ご挨拶

コロナの影響が出始めて約一年、いかがお過ごしでしょうか。世界中が戸惑う中、無事子どもたちの施設を継続でき、卒園生も含めみんな元気に生活していることに、様々な形でバンロムサイを応援、ご支援くださった方々、関係各社のみなさまに心より感謝申し上げます。

昨年3月から私どもが運営しているコテージリゾート hoshihana village は一旦閉鎖しておりましたが、先日タイ国内のお客様の受け入れを少しずつ始めたところです。未だ行き来は困難な状況ですが、コロナ収束後の本格的な再開を見据えメンテナンスは欠かさず、以前にも増してネコたちも植物も、チェンマイの自然は元気いっぱいです！

バンロムサイのアトリエも一旦閉鎖、鎌倉店は営業時間短縮など様々な出来事がありますが、今は日本での販売活動に力を注ぎ、同じ想いの方々と手を取り合い、離れていても心をつなげて伝え続けることが大切だと強く感じています。コロナによって日本国内に目を向ける機会も増え、日本のつくりや職人の方々との出会いも、大きな収穫となりました。

緊急事態や外出自粛により、当たり前だった関わりを制限されるなか、繋がりを大切に、日々の小さな喜びを共有することで幸せが少しでも広がったら嬉しいと思い、毎年のご報告としてお送りしているニュースレターを刷新し、活動及び近況報告に加え、banromsai の商品やスタッフおすすめの様々なモノやコトの紹介を織り交ぜてお届けいたします。

集うのに心地よい空間、そして日々の暮らしの一瞬を暖かく照らす存在、そんな風に成長させたいと思います。新しい形の banromsai newsletter & magazine 「Terasse・テラスを楽しんでいただければ幸いです。まだ先が見えない中ではありますが、次に向けて引き続き頑張りますので、これからも暖かく見守っていただけますよう、宜しく願い致します。

2021年、苦難を乗り越え、みなさま、そして私どもにも光風訪れますように。

banromsai japan
名取美穂



banromsai はタイ語で「ガジュマルの木の下の家」。暑い日には木陰を、嵐の時には雨宿りができる、安心して過ごせる場所でありたいという願いがこもっています。

バンロムサイの活動



1999年、タイ北部チェンマイに設立されたHIVに母子感染した孤児たちの生活施設。抗HIV薬が行き渡り、母子感染も防げるようになった現在、様々な事情で親と暮らせない子どもたちも受け入れ、児童養護施設及び地域のシェルターとして運営しています。

- ・在園生の生活 & 自立支援、卒園生の教育 & 医療支援
- ・様々なプロジェクトで地域を支援
(少数民族、図書館、スポーツプロジェクトなど)
- ・エイズに関する啓発活動



バンロムサイチルドレンズホーム



ホームの自立した運営を目指し、2001年から少しずつ始めたものづくり。地域の特色を生かした雑貨やアクセサリ、着心地の良い衣類等を作って販売しています。

- ・地域の伝統工芸や特色を生かしたものづくり
- ・染め、織り、刺繍等の伝統技術の継承
- ・HIV感染者及び少数民族出身者の雇用
- ・ホーム及び地域の子どもの職業訓練と就労の場



バンロムサイのもものつくり

hoshihana village



バンロムサイが運営するチェンマイのコテージリゾート。広々とした自然の中に点在する個性豊かなコテージは支援者のご寄付で建てたもの。ゆったりと心をほぐし、自分に還ることが出来る場所です。

Relax, recharge, and get inspired at hoshihana village !

- ・少数民族出身者の雇用創出
- ・子どもたちの職業訓練と就労の場
- ・地域の食文化や文化を伝える場
- ・スタディーツアー、様々なリトリート、アートインレジデンス等



コテージリゾート ホシハナビレッジ